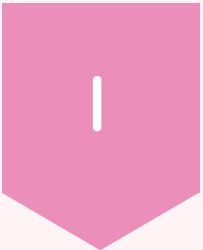


福島市職員 ひとり1改善・1改革運動 「かえるチャレンジ」



令和7年1・2・3月分
月間賞 受賞一覧





《改善》 過去火災のデータベース化とAccessによる 火災統計業務と罹災証明発行事務の効率化

〈取組内容〉

過去の火災データは罹災証明書発行等で数年後に必要な場合もあるが、データが電子化されておらず、事案内容の確認と罹災証明書の発行に時間を要していた。全火災事案のデータベースを作成し、迅速に確実なデータ抽出が可能となった。

〈効果〉

- ・誰でも簡単に過去の火災事案を検索ができるようになった。
- ・罹災証明書発行にかかる時間が削減された。

《改善》 工事設計書の情報提供制度の創設

〈取組内容〉

工事設計書の開示は件数も多く、原則全部開示になるにも関わらず複数課の決裁が必要であったが、担当課長決裁のみで開示できるよう簡略化できる手続きを創設した。

開示内容はPDFデータをホームページに公開しオンライン完結できるようにした。

〈効果〉

- ・ 窓口業務や通知書送付などの業務負担が軽減された。
- ・ 開示請求から開示までが迅速化された。

《改善》 本庁・出先拠点を接続する 基幹ネットワークの次世代化

〈取組内容〉

旧世代の契約から基幹ネットワーク光回線の導入により通信品質向上、災害耐性の強化、セキュリティの強化を図った。

〈効果〉

- ・ 月額の高額な回線使用料、業務委託料が削減された。
- ・ 柔軟なネットワーク構成が可能となった。
- ・ ネットワークの安全性が向上し、災害時の通信環境も強化された。

《改善》 税務署への扶養是正情報等提供のデータ化 およびデータ抽出による提供情報収集の効率化

〈取組内容〉

国税徴収法の規定による扶養是正情報等に関する情報提供を税務署に対して行う際、以前は手作業で情報収集し、書面で税務署に提出していたが、地方税ポータルシステムを活用し、データを送信する方法に変更した。

〈効果〉

- ・書類作成時間及び紙の使用量が削減された。
- ・正確な情報を抽出できるようになり、事務負担が軽減された。
- ・紙による個人情報流出が防止できた。

《改善》 広告付き戸籍届の導入による 経費削減と市民への情報提供

〈取組内容〉

福島市オリジナルの戸籍届書（婚姻届、出生届）を作成し、婚姻記念品としてデジタルフォトフレームを提供していたが、広告付き戸籍届書を導入した。

〈効果〉

- ・オリジナル戸籍届の印刷費が削減された。
- ・フォトフレーム運営費用が削減、内容が充実した。
- ・届出者の記録スペース及び市の情報欄が充実し、サービス向上となった。

《改善》 行政視察受け入れ自治体への 礼状の送付について

〈取組内容〉

本市議会から常任委員会などでの視察実施後、受け入れ自治体に対し議長名で礼状を送付していたが、視察側、受け入れ側ともに形式的となっていたため、「やめる」業務改善をした。

〈効果〉

- ・ 送付に係る事務、相手自治体の文書確認事務が削減された。
- ・ 郵送費が削減された。

《改善》 企業債借入における据置期間の見直しによる支払利息の削減

〈取組内容〉

下水道の供用開始後に企業債借入の返済が開始されるように、最大の5年で設定していた据置期間を1年に短縮した。

〈効果〉

- ・ 企業債にかかる利息が大幅に削減された。

《改善》 不要物の有効活用

〈取組内容〉

不要物を再利用し、駐車場の鎖の視認性向上や新聞保存棚の改善を行った。

〈効果〉

- ・ 費用をかけずにリスク軽減や業務効率化を実現した。
- ・ ごみの排出が削減された。

《改善》 福島市防霜対策本部の一連の業務をICT化

〈取組内容〉

遅霜による農作物被害を防止するため、農地での温度観測や農家への対策指示、関係各所への報告等、夜間に対応していたものが温度観測システムを更新することで自動化された。（導入はJA。市は更新費用の助成を行った。）

〈効果〉

- ・ 自動化によって市やJAの夜間業務が削減された。
- ・ 多方面と連携することで相互の効率化が図られ、業務負担が軽減された。
- ・ 農家はアプリで温度確認やJAからの連絡や報告ができるようになった。